

窪小学校 学校だより



大地

令和6年 12 月号

校長 指崎 邦久

師走に入り寒い日が続きますが、晴れた日には頂に白い雪を抱いた立山連峰が見え、心が晴れ晴れとします。冷たい雨や風が吹く中でも、自分の足で登下校する子供の姿にたくましさを感じます。これからは天候の影響で、日中でも視界が悪くなり、黄色い帽子が目立つようになっていきます。窪っ子が安全に、そして、元気に過ごしてもらいたいと思っています。

早いもので令和6年も間もなく終わろうとしています。4月から子供たちは、友達と心と力を合わせ、知恵を寄せ合い、成長してきました。遠くから挨拶をするようになった子供、集団登校班の下級生が横断する様子を見守る子供、目を輝かせて授業中に先生や友達の話を聞く子供、グループになって頭を突き合わせながら話し合う子供、「先生さようなら」と元気に挨拶をして下校する子供の姿が見られます。それぞれの姿に、子供を見守るご家庭の思いを感じています。今年、学校の教育活動にご理解ご協力をいただいたことをありがたく思っています。どうぞよい年をお迎えください。

いろいろな学び

子供たちはいろいろな場面で、主体的に学んでいます。その様子を紹介します。

三年生

総合的な学習の時間でねぎを栽培してきました。11月23日(土)にはJ Aグリーンで収穫したねぎの販売体験を行いました。子供たちはお客さんに大きな声をかけ、笑顔で商品の受け渡しをしていました。あっという間に予定していたねぎを完売することができ、満足感や充実感を味わっていたようでした。販売の日の次の月曜日には、明るい表情と声で各教室を回り報告とお礼をしていました。心に残る活動になったようでした。



五年生

12月12日(木)に学校歯科医の先生の協力をいただき、歯の健康に関する授業を行いました。歯科医の先生から、食後20分で歯が溶け出すこと、甘い飲み物(スポーツドリンク等)もむし歯の原因になること等を教えていただきました。また、実演を交えて、スポーツをするときに奥歯に強い力がかかることを実感しました。子供たちは、「歯を大切にすることがスポーツにつながるということが分かった」「歯磨きのコツが分かった」と感想をもっていました。冬休み中に実行できるように見守ってください。



見守ってください

12月15日(日)の北日本新聞に、「SNS で親密な関係を築き、性被害に合わせる『オンライン・グルーミング』が全国で深刻化している」という記事が載っていました。「加害者は SNS の投稿やオンラインゲームなどで接触し、たくさん連絡する中で応答がある子を選び出し、より親密になり、子供の弱いところを見抜くように利用する」そうです。男子に関しても、「男子は被害にあうことがないと思っている人がいて、それが認識の遅れにつながっている」と警鐘を鳴らしていました。

そして、被害を防ぐためには、むやみに SNS で連絡しないことや、家庭でスマホを使う場所や時間を決めておくことが重要だとありました。

子供たちが、正しい使い方ができるように、そして、将来にわたって被害にあわないように、見守ってください。

やる気を育てる

先日、富山県PTA連合会全体会で開かれた中室牧子慶応大学教授の講演が印象に残りました。一部を紹介します。先生は、社会で成功するための力と、企業の採用時に求められる力について話されました。

社会で成功するためには「自己効力感（自分が目標を達成する力をもっていると思うこと）」が高いとよいそうです。「自己効力感」を高めるには、やる気を育てるとよいそうです。そして、「やる気を育てるためには、勉強だけに向きがちな子供の視野を広げ、いろいろな見方で自分是可以という思いをもたせることが大事」と話されました。

また、企業の採用時について、企業は次のような力のある人を採用したいと考えていると話されました。

①「コミュニケーション能力」②「主体性」③「チャレンジ精神」④「勤勉性」⑤「誠実さ」

「ちなみに、20～30代の女性が結婚相手として求める観点として、「人柄」「家事・育児に対する能力」や姿勢」「パートナーの仕事への理解と協力」だそうです。

そこで、企業が求める5つの力が、子供のどのような姿に当てはまるかを考えました。

①コミュニケーション能力

- ・挨拶をする ・自分のしたいことや気持ちを伝える ・相手の考えや気持ちを読み取る
- ・分からないことを人に尋ねる ・困ったときに助けを求める

②主体性

- ・指示を受けなくてもすべきことをする ・計画を立てて実行する
- ・方法を工夫して解決しようとする

③チャレンジ精神

- ・難しくてもあきらめずに取り組む ・方法を工夫して取り組む
- ・恥ずかしがらずに自分から挨拶をしたり、手を挙げて発表したりする
- ・今あるものを生かして新しい遊びを考える

④勤勉性

- ・決めたことやすべきことをやり抜く ・テレビなどに影響されずにやることをする
- ・掃除や給食など自分の役割をやり遂げる ・帰ったらすぐに宿題をする

⑤誠実さ

- ・友達や家族との約束を守る ・嘘をつかない ・ありがとうと礼を言う
- ・作ってくれた人のことを思って物を大切にする ・人が困っていたら手伝う

どれも、子供の中に見られる姿で、子供ができることです。社会人として求められていることができるという自信をもってもらいたいと思いました。

学校では、約束をしたり、役割を与えたりしてこのような姿がみられるように取り組んでいます。ご家庭でも、休み中の過ごし方や年末年始の行事等の中で、いろいろなことを体験させ、できたことを褒めてやる気を刺激してみてもいいでしょうか。

